ヴァンティブ・サプライヤーのための倫理とコンプライアンスに関する基準ヴァンティブのすべての供給業者が、誠実さをもってビジネスを行うという当社のコミットメントを共有することが重要です

これらの倫理およびコンプライアンスの基準（「基準」）は、バクスターのために政府機関、官僚または医療従事者と協力し、販売、製品流通、バクスター製品の宣伝、サービス、原材料、有効成分、化学成分、完成品、その他の製品を提供する者（総称して「サプライヤー」という）を含め、ヴァンティブと商取引を行うすべての個人および／または組織に対して適用されます。

適用法、規制、および基準の遵守

- サプライヤーは、米国および事業拠点の国の適用法、規則、規制、倫理規範、および本基準を遵守しなければなりません。

賄賂、キックバック、違法な支払い、およびその他の腐敗行為の禁止

- サプライヤーは以下を目的として、いかなる当事者に対しても直接的または間接的に、何らかの価値のある利益を支払い、提供し、または支払いを約束することを禁止されています：
  - ビジネスを獲得もしくは維持すること、または政府役人、政党、政治家候補者、公的国際機関の役人の行為もしくは決定に影響を与えること。
  - 不適切な利益を得ること、または
  - 個人、顧客、会社、会社の代表者の行動に不正に影響を及ぼすこと。
- ヴァンティブは現地の商習慣や市場慣行を遵守すると同時に、ヴァンティブおよびサプライヤーは、現地の法律で認められている場合でも、いかなる汚職的、非倫理的または違法な行為にも関与しないものとします。
- また、サプライヤーは適用されるすべてのヴァンティブ・ポリシーに従うものとします。当該ポリシーは、以下のリンクで参照できます：www.vantive.com

業務記録の正確性

- サプライヤーは、実際の取引と支払いを反映した正確で透明性の高い帳簿と記録の保持を要求されます。
- すべての財務帳簿と記録は、一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠していなければなりません。
- サプライヤーに関する記録は、すべての重要な点において正確でなければなりません：
  - 記録は読みやすく、透明性があり、実際の取引や支払いを反映したものでなければなりません。
  - サプライヤーの記録担当者および／または担当システムは、情報を隠したり、記録を怠ったり、虚偽の記入をしてはなりません。
  - 記録は、サプライヤーとの契約条件に従いヴァンティブに提供される必要があります。

医療コミュニティとの交流

- ヴァンティブの代理として医療コミュニティ（医療従事者、医療機関、患者、患者団体、政府関係者、保険者を含む）と関わる場合、すべてのサプライヤーは自らに適用される業界の行動基準（AdvaMed、MedTech、EFPIA行動規範など）およびヴァンティブとのすべての有効契約を遵守する必要があります。
- ヴァンティブの代理として医療関係者が受ける利益は、医療関係者が居住する、および／または診療を行う国で適用されるすべての法律および業界規範の要件に準拠し、これらの相互関係を管理するヴァンティブのすべての適用ポリシーおよび基準に準拠する必要があります（以下のリンクで参照できます）：www.vantive.com
- 支払いやその他の利益を賄賂、報酬、誘導、販売奨励金に利用することを絶対にしてはいけません。

独占禁止法

- サプライヤーは、独占禁止法に関するすべての適用法を遵守しなければなりません。

知的財産と機密情報

- ヴァンティブと機密情報の交換を必要とするすべてのサプライヤーは、事前にヴァンティブと機密保持契約を締結する必要があります。
- 機密情報の交換は、契約上の性能要求事項を満たすために必要なものに限定されます。
- サプライヤーは、ヴァンティブの知的財産や機密情報、またはヴァンティブの事業に関して取得したその他の情報（サプライヤーが開発した情報、製品、顧客、サプライヤー、価格、コスト、ノウハウ、戦略、プログラム、プロセス、実践に関する情報など）を共有してはなりません。
- サプライヤーは、ヴァンティブの機密情報の不正開示を不注意によるものか否かに関わらず、直ちに以下のEthics& Compliance Helpline（倫理・コンプライアンス・ヘルプライン）を通じて報告する必要があります：Vantive.ethicspoint.com

データプライバシー

- サプライヤーは、個人情報の国境を越えた移転、かかる国境を越えた移転のための法的手段およびかかる法的手段に関連する要件（例：EU標準契約条項の締結を促進するためにサプライヤーが移転影響評価を実施するなど）に関しても、個人情報を取り扱う際に適用されるすべてのデータプライバシー法および規制に従わなければなりません。
- サプライヤーは、データ対象者の権利、移転影響評価の実施 （および要求に応じてその評価を提供）、政府・規制機関・その他の データ保護当局からの問い合わせまたは調査への対応など、適用されるデータプライバシー法およびその他の要件を遵守するためにヴァンティブに合理的に協力し支援しなければなりません。
- サプライヤーは、基本契約書および／またはプライバシー契約に概説されるサービス遂行を目的とする、ヴァンティブの指示に従った個人情報の処理のみを可能とし、提供されるサービスと無関係の付随的な目的やそれ以外の単独の目的での情報処理を行うことはできません。
- サプライヤーは、ヴァンティブへのサービス遂行を支援する製造委託先、再委託先または代理人と書面による契約を締結する必要がある上に、当該契約書には最低でもヴァンティブとの契約と同様の個人情報保護を含めるものとします。
- サプライヤーは、個人情報の処理に関して、適切な技術上、管理上、手順上の保護措置の実施を保証する必要があります。
- サプライヤーは、サービス終了時および基本契約に従い、すべての個人情報を返却または破棄しなければなりません。
- サプライヤーは、ヴァンティブ関連の個人情報の不正処理、使用、開示、破壊、改ざん、アクセス、紛失、違反の疑いまたは実際の違反についていかなる場合も、データプライバシーに関する適用法に従い、直ちに以下のEthics& Compliance Helplineを通じて報告する必要があります。Vantive.ethicspoint.com

雇用慣行ガイドライン

- サプライヤーは、ヴァンティブのGlobal Human Rights Policy（グローバル人権方針）を遵守する必要があり、この方針の内容にはあらゆる事業または業務における児童労働、強制労働／拘束労働、差別、嫌がらせ、報復に関するゼロ・トレランス（非寛容）ポリシーが含まれます。ヴァンティブのGlobal Human Rights Policy（グローバル人権方針）は、www.vantive.comでご確認ください。
- サプライヤーは、すべての適用される雇用関係法令を遵守しなければなりません。
- サプライヤーは、大麻を含む違法薬物の所持、使用、流通、ヴァンティブの敷地内での違法薬物の所持、使用、流通、またはアルコールや薬物の影響下でのヴァンティブの業務遂行を行ってはなりません。
- サプライヤーは、人身売買や奴隷制度を含む労働者の人権に関する法律に違反して、製品またはサービスを生産・製造する（または違反して生産・製造された材料を組み入れる）ことをしてはなりません。正社員は18歳以上でなければなりません。サプライヤーは、18歳未満の個人に対するパートタイム労働、夏季短期アルバイト、または見習いプログラムの存在をヴァンティブの管理職に開示する必要があります。

利益相反

- 利益相反は、個人の利害関係や活動がヴァンティブの利益を最優先に行動する能力に影響を与える、または与えると思われる場合に発生します。利益相反をもたらし得る状況を以下に挙げますが、これらに限定されません：
  - ヴァンティブと競合する、取引を行う、または取引を行おうとする会社に多額の金銭的な投資を行うこと。一定基準以上の金銭的利益には、議決権による支配、事業の発行済資本の1%以上の所有、または投資家の総資産の5%以上を占める投資などが挙げられます。
  - ヴァンティブの直接の競合他社に同様のサービスを提供し、機密情報または競合情報を入手すること。
  - サプライヤーの家族（または内縁のパートナー、サプライヤーと個人的に親密な者）がヴァンティブ、ヴァンティブの他のサプライヤー、ヴァンティブの顧客、ヴァンティブの競合他社に勤務している場合。
- サプライヤーは、表面上または事実上の利益相反をヴァンティブの経営陣に開示しなければならず、開示しなかった場合、ヴァンティブは必要な措置を講じる権利を留保します。ヴァンティブの経営陣が表面上または事実上の相反を承認する場合、承認の決定を文書化する必要があります。

モバイル機器、電子メディア、インターネット、電子メールの使用状況

サプライヤーがヴァンティブの電子環境（イントラネット、電子メール、ボイスメールなど）にアクセスできる場合、サプライヤーは以下を行うものとします：

- ヴァンティブの機密情報および電子メディアを保護する
- データの暗号化またはパスワード保護
- 移動中はモバイル機器を肌身離さず持ち歩くか、ロックしておく
- 現地のデータ保護法を遵守する
- これらのツールは、ヴァンティブの業務目的のみに使用すること。また、
  - 差別的、嫌がらせ、脅迫的、性的、ポルノ的、人種差別的、性差別的、中傷的またはその他の不快な性質を持つ資料を故意にダウンロード、閲覧または転送しないこと。電子メディアは、主にビジネス目的で使用される必要があります。

- 保護された情報（個人情報または企業秘密）を、情報の機密性、不正アクセスの可能性、および現地のデータ保護法の遵守を意識した方法で伝達すること。サプライヤーは、ヴァンティブより付与されたパスワードを秘匿する責任を負うものとします。
- 文書、ソフトウェア、電子メール、その他のウェブページが、有害なコンピュータウイルスをヴァンティブのネットワークに持ち込む可能性があることを認識すること。有害なコンピュータウイルスがあると知りながら、ファイルやプロ グラムをヴァンティブのシステムで解凍、実行／起動、インストールし たり、添付ファイルを開いたりしないこと。著作権者の同意がない限り、インターネットからいかなる資料もダウンロードまたは発信してはなりません。
- 電子媒体に保存されるヴァンティブ企業データの保持および消去のタイミングおよび方法を固守すること。

貿易コンプライアンス

- サプライヤーは、米国におけるすべての適用される輸出入管理令、制裁措置や他の貿易コンプライアンスに関する法律、ならびに商取引が生じる該当国の法律の条文と精神に則る必要があります。具体的に言えば、サプライヤーはヴァンティブとの関 係で交流する相手について妥当なデューデリジェンスを行うことに同意します。さらに、サプライヤーは米国、欧州連合、英国、またはその他の適用される法域の法律の下に制裁を受けた当事者を含む、適用法の下に制裁を受けた当事者といかなる種類の取引も行わないことに同意します。
- ヴァンティブに製品および／またはサービスを提供するサプライヤーは、適用法で認められ、ヴァンティブの同意を得た後でない限り、制裁対象当事者または制裁対象地域から製品および／またはサービスを提供しないことに同意します。

環境・衛生・安全

- サプライヤーは、環境・衛生・安全に関するすべての適用法令を遵守することが期待されます。
- ヴァンティブと共に、またはヴァンティブの事業所で働くサプライヤーは、自分自身と他者の安全を確保し、該当するヴァンティブ・ポリシーと政府の環境・衛生・安全要件に準拠する方法で業務を遂行する必要があります。環境・衛生・安全の問題に関するヴァンティブ・ポリシーは、以下のリンクで参照できます：www.vantive.com ヴァンティブに影響を与え得る環境・衛生・安全に関する危険、ヒヤリハット、および／または緊急事態については、速やかにヴァンティブに報告しなければなりません。
- ヴァンティブと協働するサプライヤーは、事前にヴァンティブの明示的な許可を得ずに機器、化学物質、その他の材料を現場に持ち込んではいけません。
- ヴァンティブと協働するサプライヤーは、事前にヴァンティブの明示的な許可を得ずに、廃水、廃棄物、または大気排出を発生させてはなりません。

贈答品・接待

- 贈答品・接待は、ヴァンティブとビジネスを行うために必要なものではなく、大いに評判を落とす行為です。
- ヴァンティブ社員による客観的な意思決定への影響を意図して、贈答品・接待、または優遇措置を与えることは不適切であり、明示的に禁止されています。
- ヴァンティブ社員は、以下を決して受諾しません：
  - サプライヤー主催イベントに一切関連しない旅行または宿泊
  - 会食、サプライヤーが居合わせないスポーツイベントや芸術公演のチケット
  - 豪華な接待。ワールドカップ、ワールドシリーズ、スーパーボウルなどのチケット、市内で最も高額／高級なレストランでの夕食など
  - 何らかの「成人向け」娯楽
  - 現金や現金同等物（ギフトカード、商品券、バウチャーなど）
  - サプライヤーからの個人的な割引または無料の商品／サービスで、地理的に同じ位置にあるヴァンティブ社員全員が他の方法で利用できないもの
  - サプライヤーが物品協賛した賞品、ノーブランドの名目価格を超えるギフト（例：iPad、コンピュータ、携帯電話、その他の個人用電子機器、高級アルコールなど）
  - 能動的選定プロセス、またはサプライヤーの更新（情報要求、見積要求、提案依頼、契約交渉など）において意思決定プロセスに関与するならと、贈答、接待、ビジネス上の儀礼などを行う。
- まれに、ヴァンティブ社員はビジネス関係の改善に一役買う場合、かつ等価での返礼が可能であれば、非常にささやかな贈答、接待、その他ビジネス上の儀礼を受けることがあります。
- ヴァンティブ社員は、慈善活動を支援するための贈答品を含め、サプライヤーに贈答品をせがむことはできません。

リソース

- ヴァンティブのポリシーに関する追加情報、およびサプライヤーに関する手順については、以下のリンクで参照できます：www.vantive.com

- これらの基準に対する違反の可能性、またはヴァンティブの事業に関連する、またはヴァンティブのサプライヤーが行った活動もしくはサプライヤーがヴァンティブの代わりに行った活動に関連する不正行為（汚職、賄賂、利益相反、その他の非倫理的または違法行為など）に気付いた場合は、ヴァンティブの Ethics& Compliance Helpline（倫理ホットライン）で報告 してください： Vantive.ethicspoint.com